

「第4回世界女子ソフトボール選手権大会開催記念大会 宇津木妙子杯」を開催します ～宇津木妙子氏と峰幸代氏を迎えて技術講習会も開催～

千葉市では、2018年8月にZOZOマリンスタジアムを決勝会場にして行われた第16回世界女子ソフトボール選手権大会の開催を記念し、今年も市内中学校ソフトボール部の交流大会として、「第4回世界女子ソフトボール選手権大会開催記念大会 宇津木妙子杯」を開催しますので、お知らせします。

また、同時開催する技術講習会は、女子ソフトボール元日本代表監督の宇津木妙子氏に加え、今回初めて元日本代表の峰幸代氏も講師にお迎えして開催しますので、併せてお知らせします。

1 実施経緯

「世界選手権大会のレガシーとしての大会」、「今後も中学生に夢を持ってソフトボールに取り組んでもらうきっかけとしての大会」、「外野フェンス・公認審判員・公式記録員・放送員をつけることにより、全国大会レベルの環境を整えた大会」として実施しており、今年で4回目となります。

2 日程

令和4年9月23日（金・祝）9：00～17：00

9：00 開会式

9：30 宇津木氏、峰氏による技術講習会

11：00 中学生7チームによるリーグ戦

3 場所

磯辺スポーツセンター グラウンド（美浜区磯辺1-50-1）

※雨天時は磯辺スポーツセンター体育館で講習会のみ実施します。

4 参加校（9校7チーム）

①千城台西中学校 ②幕張西中学校 ③天戸中学校 ④幸町第二中学校 ⑤山王中学校
⑥椿森中学校・蘇我中学校（合同） ⑦みつわ台中学校・高洲中学校（合同）

5 主催・共催

- (1) 主催 千葉県ソフトボール協会
- (2) 共催 千葉市スポーツ協会、千葉市

6 取材について

9月21日（水）正午までに、スポーツ振興課（245-5965）へご連絡ください。

<参考>

1 宇津木妙子（うつぎたえこ）氏プロフィール

1953年4月6日生まれ。

埼玉県川島町立川島中学校1年時からソフトボールを始める。高校卒業後、日本ソフトボールリーグ女子1部のユニチカ垂井に所属し、1974年世界選手権大会出場。

1985年に現役引退後、ジュニア日本代表コーチを経てソフトボールリーグの日立高崎の監督に就任、全日本総合選手権5回優勝、日本リーグ3回優勝。



宇津木妙子氏

【経歴】

- 1997年12月 日本代表監督に就任。
- 1998年 7月 世界選手権大会で銅メダル獲得。
- 2000年 8月 シドニーオリンピック銀メダル。彩の国功労賞受賞。
- 2004年 8月 アテネオリンピック銅メダル。
- 9月 日本代表監督退任。
- 2005年 国際ソフトボール連盟殿堂入り（日本人初）。
- 2010年 4月 東京国際大学の特命教授、及び同大学の女子ソフトボール部の総監督に就任。また、ルネサス高崎シニアアドバイザーに就任。
- 2011年 6月 NPO法人ソフトボール・ドリームを設立し、理事長に就任。
- 2014年 5月 世界野球ソフトボール連盟理事に就任。
- 2021年 9月 一般社団法人日本女子ソフトボールリーグ機構副会長に就任。

2 峰幸代（みねゆきよ）氏プロフィール

1988年1月26日生まれ。

高校卒業後、ルネサスエレクトロニクス高崎（現ビックカメラ高崎）に入団。

2008年北京オリンピックでは、当時最年少となる20歳で日本代表に選出。また、2021年の東京オリンピックでも日本代表に選出。

2021年に現役引退後はソフトボールの普及活動に力を入れている。

【経歴】

- 2008年 8月 北京オリンピック 優勝
- 2012年 7月 世界選手権大会 優勝
- 2014年 8月 世界選手権大会 優勝
- 2021年 8月 東京オリンピック 優勝



峰幸代氏

3 第16回世界女子ソフトボール選手権大会について

予選を勝ち抜いた世界16の国と地域の代表チームが集結し、女子ソフトボール競技の世界一を争うもので、東京2020大会の出場国を決める予選も兼ねた大会として注目された。

千葉市ではZOZOマリンスタジアムを会場に平成30年8月10日（金）～12日（日）に決勝トーナメントが行われ、日本チームは決勝でアメリカに惜しくも敗れ、準優勝だった。